

2019年2月26日

報道関係各位

株式会社 OKB総研

「主婦のリユース品（中古品）の売買」アンケート結果について

株式会社OKB総研(大垣市郭町2-25 社長 五藤義徳)は、「主婦のリユース品（中古品）の売買」アンケート結果を取りまとめましたのでご紹介します。

なお、結果は4月に発刊予定の当社の機関誌「レポートVol.173」にも掲載いたします。

《要約》

1. 半数の主婦は、リユース品（中古品）の売買経験がある。
2. リユース品の売買場所は、トップが「中古品取扱店（古本屋・古着屋など）」、2位は「フリマアプリ（メルカリ、ラクマなど）」、3位は「オークションサイト（ヤフオク！など）」。

3. 購入したことのある品目は、トップが「書籍・雑誌」、2位は「衣類」、3位は「ファッション小物」であった。
売却したことのある品目は、トップが「衣類」、2位は「書籍・雑誌」、3位は「ファッション小物」であった。

【購入・売却上位5品目】

	購入	売却
1位	書籍・雑誌	衣類
2位	衣類	書籍・雑誌
3位	ファッション小物	ファッション小物
4位	音楽・映像ソフト	育児・ベビー用品
5位	家具・インテリア・雑貨	家具・インテリア・雑貨

上位3品目は購入・売却で順位は異なるものの、同じ品目が占めた。

4. 売って得たお金の使い道のトップは「生活費に使う」、2位は「自分のお小遣いにする」、3位は「買い替える・違う商品を購入する」であった。

- ・現在、若い年代の主婦を中心に「フリマアプリ」などの非対面チャネルを使い、リユース品の売買が行われている。しかし、高い年代層にもスマートフォンが急速に普及してきており、非対面チャネルを使ったリユース品の市場は、今後、さらに拡大していくことが予想される。

【調査概要】

1. 調査期間：2018年11月12日～11月16日
2. 調査方法：大垣共立銀行本支店（東京・大阪を除く）に来訪した主婦（注）791名にアンケート用紙を配布・回収（無記名方式）
本調査は、「主婦の消費行動アンケート」と同時に実施
3. 有効回答者数：786名（有効回答率 99.4%）
4. 回答者属性：

年代	20歳代	7.7%	住所	岐阜県	56.4%	就業形態	専業主婦	13.3%
	30歳代	15.1%		愛知県	39.8%		正社員・公務員・自営業	43.1%
	40歳代	28.7%		三重県	2.0%		パートタイマー	41.3%
	50歳代	29.9%		滋賀県	1.8%		内職・その他	2.3%
	60歳以上	18.6%						

5. 集計結果表記：数値は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
（注）本調査における「主婦」とは、既婚の女性で子どもの有無や就業形態は問わない。

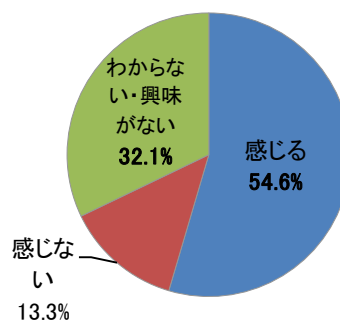
資料配布場所：名古屋金融記者クラブ、大垣市政経済記者クラブ

【本件に関する問合せ先：OKB総研 調査部 間野 TEL 0584-74-2615】

1. リユース品への関心

はじめに、「近年、あなたの周りにリユース品の売買に関心がある人が増えたと感じますか」と尋ねたところ、「感じる」が54.6%、「感じない」が13.3%、「わからない・興味がない」が32.1%となった（図表1）。半数以上の回答者は、リユース品の売買に関心がある人が周りに増えたと感じていることがわかった。

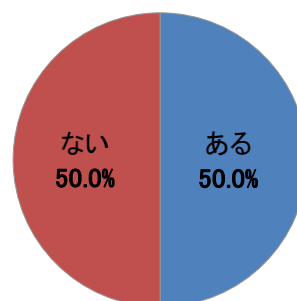
図表1 リユース品への関心



2. リユース品の売買経験

次に、「あなたは、リユース品を買ったり、売ったりしたことはありますか」と尋ねたところ、「ある」と「ない」の回答割合は同じで50.0%であった（図表2）。半数の回答者は、リユース品の売買経験があるという結果となった。

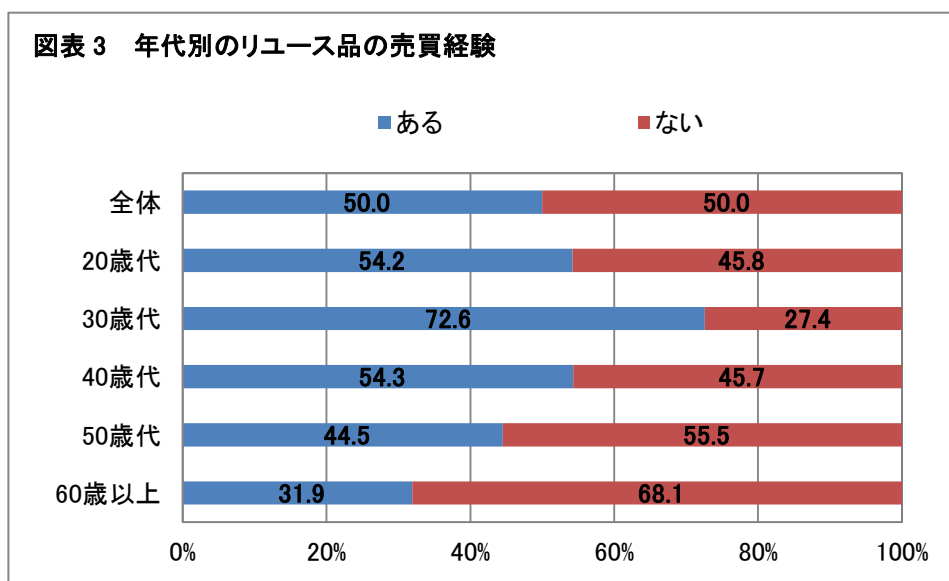
図表2 リユース品の売買経験



リユース品の売買経験を年代別にみると、売買経験が「ある」と回答した割合が最も高かった年代は30歳代で72.6%であった。一方、「ある」と回答した割合が最も低かった年代は60歳以上で31.9%であった（図表3）。

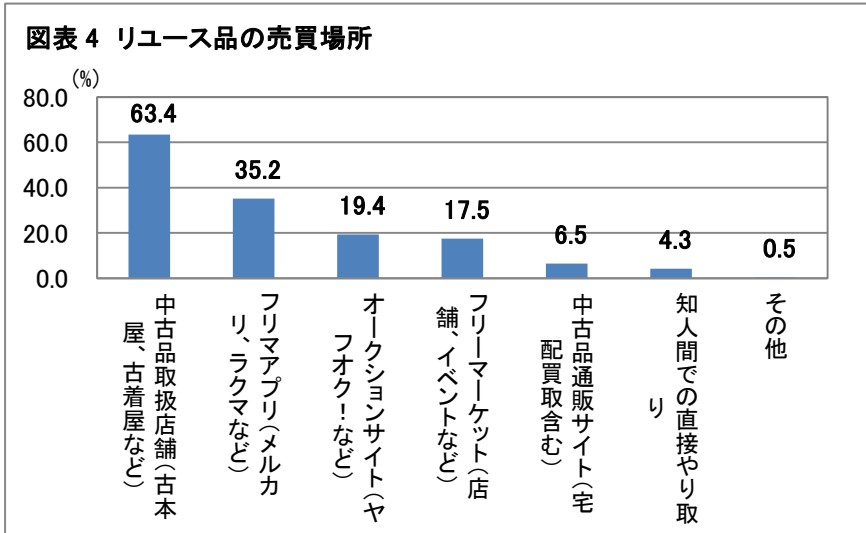
30歳代を中心に若い年代の方が、リユース品の売買経験のある割合が高いという結果となった。

図表3 年代別のリユース品の売買経験



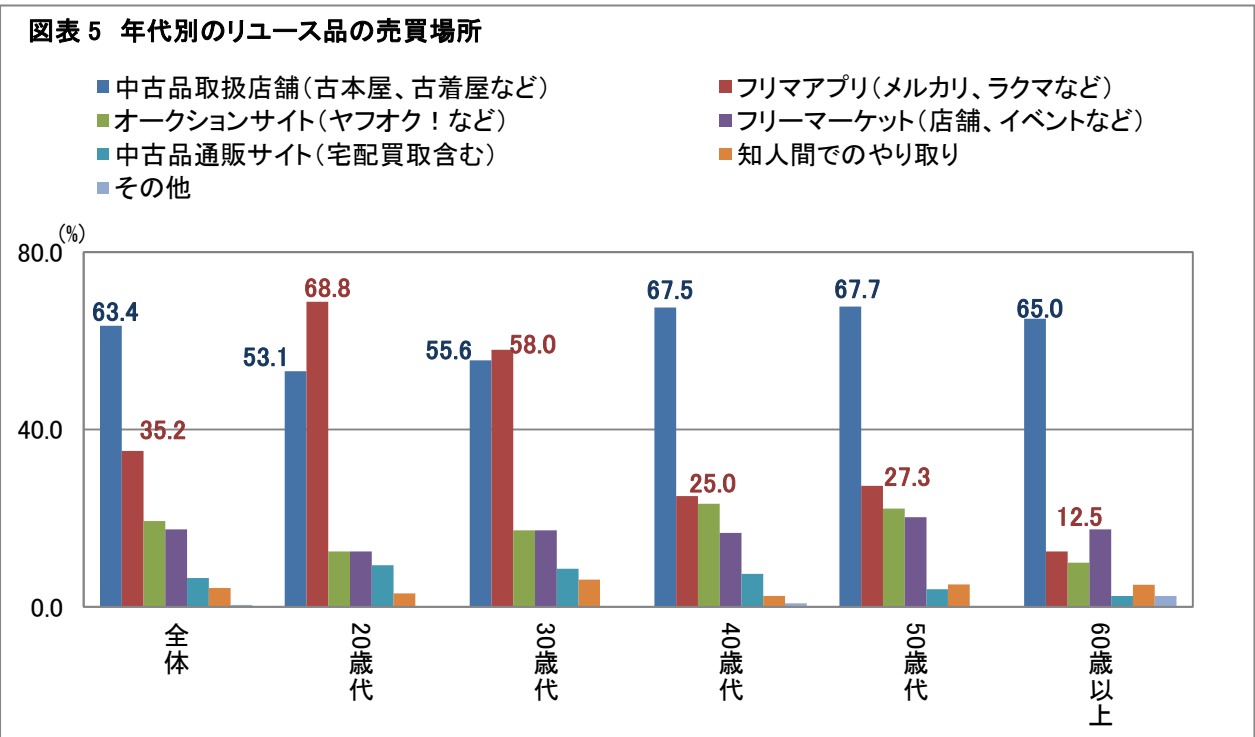
3. リユース品の売買場所

リユース品の売買経験が「ある」と回答した主婦に「あなたは、リユース品をどこで買ったり売ったりしますか(該当項目全て選択)」と尋ねたところ、「中古品取扱店舗(古本屋、古着屋など)」が63.4%とトップとなり、次に「フリマアプリ(メルカリ、ラクマなど)」で35.2%、「オークションサイト(ヤフオク!など)」で19.4%となった(図表4)。



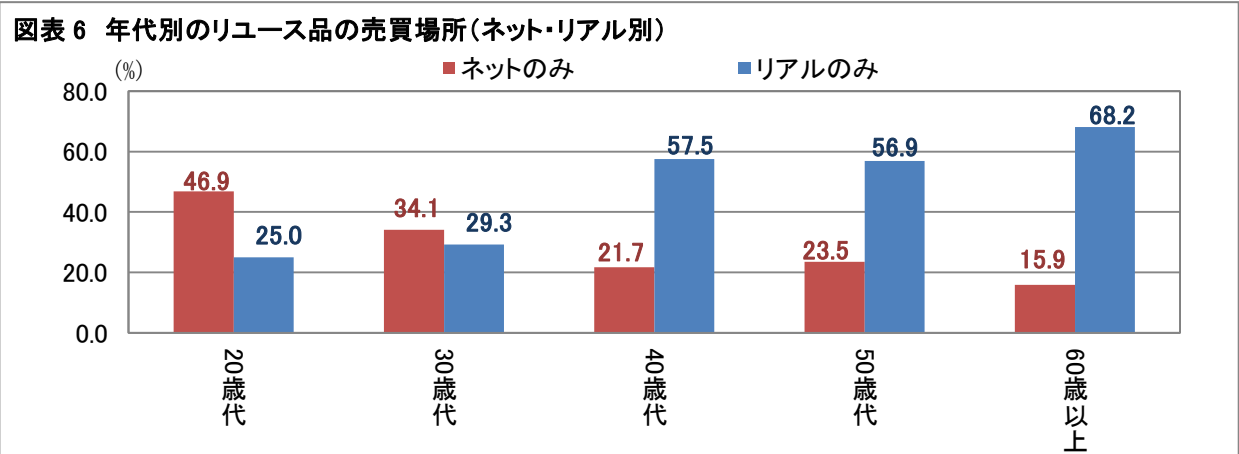
年代別にみると、20歳代、30歳代のトップは「フリマアプリ」で、40歳代以上は「中古品取扱店舗」となった(図表5)。

若い年代では、スマホやパソコンを活用した非対面チャネル「フリマアプリ」の回答割合が高いのに対して、40歳代以上では、対面チャネルである「中古品取扱店舗」の回答割合が高いという結果がみられた。



次に、売買場所の回答項目について非対面チャネル（「オークションサイト」「フリマアプリ」「中古品通販サイト」）を「ネット」、対面チャネル（「中古品取扱店舗」「フリーマーケット」「知人間での直接やり取り」）を「リアル」と定義し、売買場所を「ネットのみ」、「リアルのみ」とする回答（ネットとリアル両方の回答者は除く）を年代別にみてもみた（図表6）。

40歳代以上では、「リアルのみ」の回答が「ネットのみ」の回答を大きく上回る結果となった一方、20歳代、30歳代では「ネットのみ」が「リアルのみ」を上回った。特に20歳代では、「ネットのみ」と回答した主婦が半数近くに上り、若い年代の主婦にとってリユース品の売買は「ネット」で行うことが浸透しつつある結果が見てとれた。



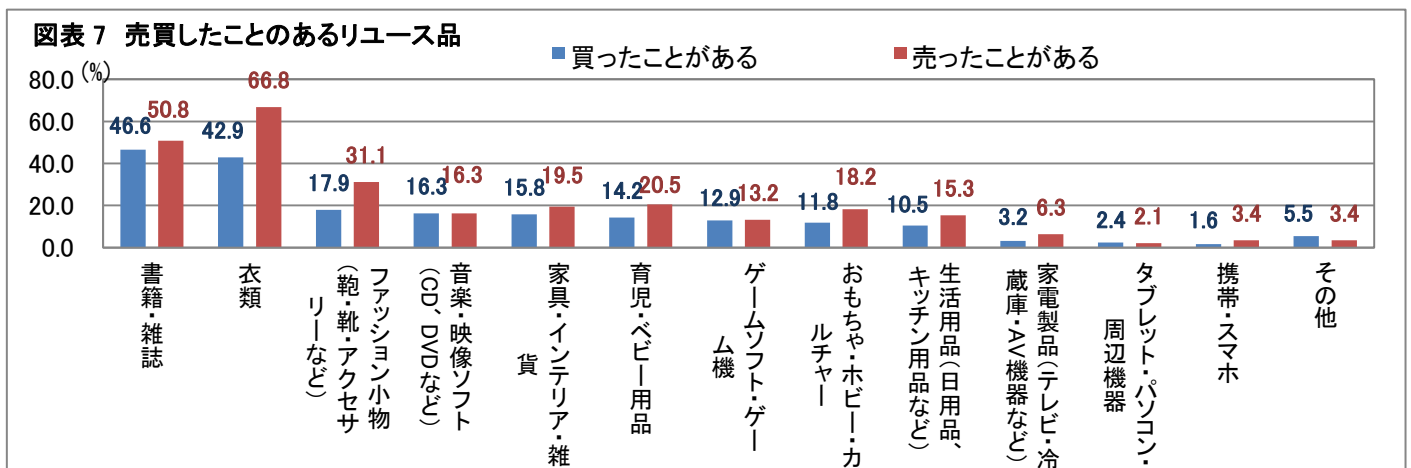
4. 売買したことのあるリユース品

次に、リユース品の売買経験が「ある」と回答した主婦に「あなたが、買ったり売ったりしたことがあるものは何ですか（該当項目全て選択）」と尋ねた。

「買ったことがある」は「書籍・雑誌」が46.6%とトップであった。次に「衣類」が42.9%、「ファッション小物（靴・靴・アクセサリなど）」が17.9%と続いた（図表7）。

「売ったことがある」は「衣類」が66.8%とトップであった。次に「書籍・雑誌」が50.8%、「ファッション小物」が31.1%となった。

順位は異なるものの、上位3品目は売買ともに「書籍・雑誌」、「衣類」、「ファッション小物」であった。また、多くの品目で、“買ったことがある”より“売ったことがある”の回答割合が高い結果となった。特に、「衣類」と「ファッション小物」は“売ったことがある”と“買ったことがある”の回答差がそれぞれ23.9%ポイント、13.2%ポイントと大きかった。



「買ったことがあるリユース品」を年代別にみると、30歳代は「衣類」、30歳代以外の年代では「書籍・雑誌」がトップであった（図表8）。

30歳代は他の年代と比べ「育児・ベビー用品」や「おもちゃ・ホビー・カルチャー」の回答割合が高く、子育てにリユース品を活用していることがうかがえた。

図表8 年代別の買ったことのあるリユース品

	1位	2位	3位	4位	5位	(%)							
	書籍・雑誌	衣類	ファッション小物	音楽・映像ソフト	家具・インテリア・雑貨	育児・ベビー用品	ゲームソフト・ゲーム機	おもちゃ・ホビー・カルチャー	生活用品	家電製品	タブレット・パソコン・周辺機器	携帯・スマホ	その他
全体	46.6	42.9	17.9	16.3	15.8	14.2	12.9	11.8	10.5	3.2	2.4	1.6	5.5
20歳代	50.0	37.5	34.4	18.8	25.0	12.5	9.4	6.3	15.6	3.1	0.0	0.0	3.1
30歳代	37.8	57.3	23.2	22.0	17.1	28.0	9.8	24.4	11.0	3.7	1.2	1.2	2.4
40歳代	49.2	49.2	17.5	15.0	11.7	13.3	22.5	15.0	6.7	1.7	1.7	3.3	5.8
50歳代	51.0	29.4	15.7	15.7	17.6	9.8	10.8	3.9	13.7	5.9	3.9	0.0	5.9
60歳以上	43.2	34.1	2.3	9.1	13.6	2.3	0.0	2.3	9.1	0.0	4.5	2.3	11.4

「売ったことがあるリユース品」を年代別にみると、全ての年代で「衣類」がトップで、2位は「書籍・雑誌」であった。3位は30歳代を除き「ファッション小物」で、30歳代の3位は「育児・ベビー用品」となった（図表9）。

30歳代は買ったことのあるリユース品と同様に、「育児・ベビー用品」の回答割合が他の年代に比べ高い結果となった。

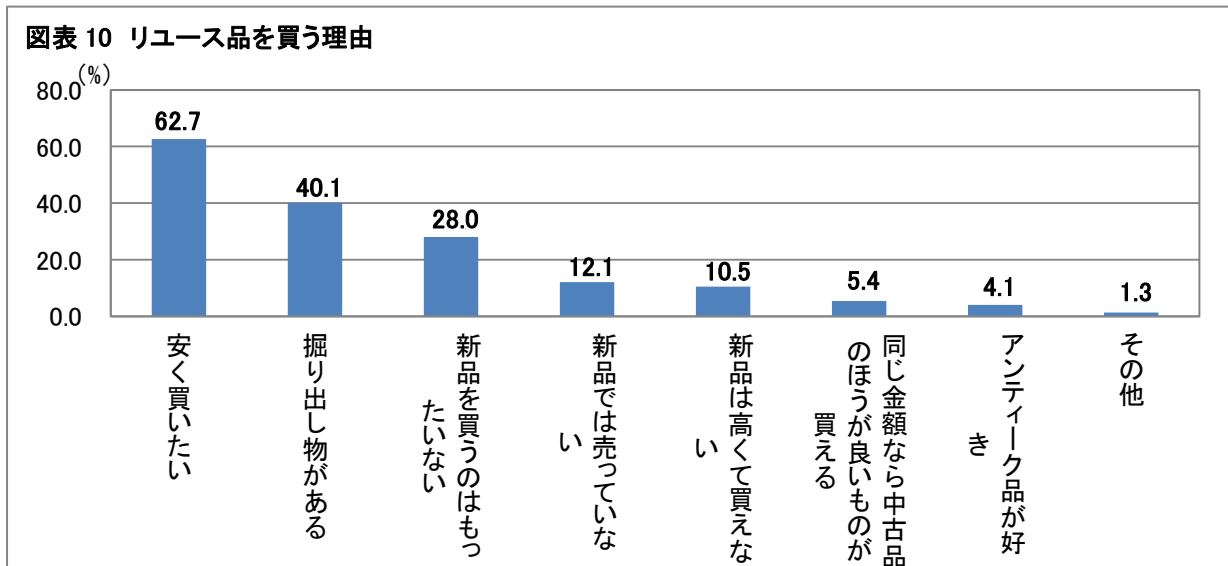
図表9 年代別の売ったことのあるリユース品

	1位	2位	3位	4位	5位	(%)							
	書籍・雑誌	衣類	ファッション小物	音楽・映像ソフト	家具・インテリア・雑貨	育児・ベビー用品	ゲームソフト・ゲーム機	おもちゃ・ホビー・カルチャー	生活用品	家電製品	タブレット・パソコン・周辺機器	携帯・スマホ	その他
全体	50.8	66.8	31.1	16.3	19.5	20.5	13.2	18.2	15.3	6.3	2.1	3.4	3.4
20歳代	43.8	68.8	31.3	12.5	21.9	6.3	12.5	12.5	12.5	3.1	0.0	6.3	9.4
30歳代	51.2	76.8	35.4	15.9	28.0	41.5	9.8	23.2	17.1	9.8	1.2	1.2	2.4
40歳代	49.2	72.5	32.5	22.5	18.3	23.3	20.8	27.5	16.7	5.8	3.3	5.0	0.8
50歳代	58.8	60.8	31.4	13.7	15.7	11.8	12.7	11.8	15.7	5.9	2.0	2.9	5.9
60歳以上	40.9	45.5	18.2	9.1	13.6	4.5	0.0	2.3	9.1	4.5	2.3	2.3	2.3

5. リユース品を買う理由

次に、リユース品を買ったことが「ある」と回答した主婦に、「リユース品を買う理由は何ですか（該当項目全て選択）」と尋ねたところ、「安く買いたい」がトップで62.7%であった。次に「掘り出し物がある」が40.1%、「新品を買うのはもったいない」が28.0%となった（図表10）。やはり「安く買いたい」という動機がリユース品を買う理由になった。また、「掘り出し物」や「新品で買うほどではないもの」にもリユース品としてのニーズが高いようだ。

図表10 リユース品を買う理由



リユース品を買う理由について年代別にみると、60歳以上は「掘り出し物がある」、その他の年代では「安く買いたい」がトップであった（図表11）。20歳代、30歳代は「安く買いたい」の回答割合が80%前後と他の年代に比べて高かった。

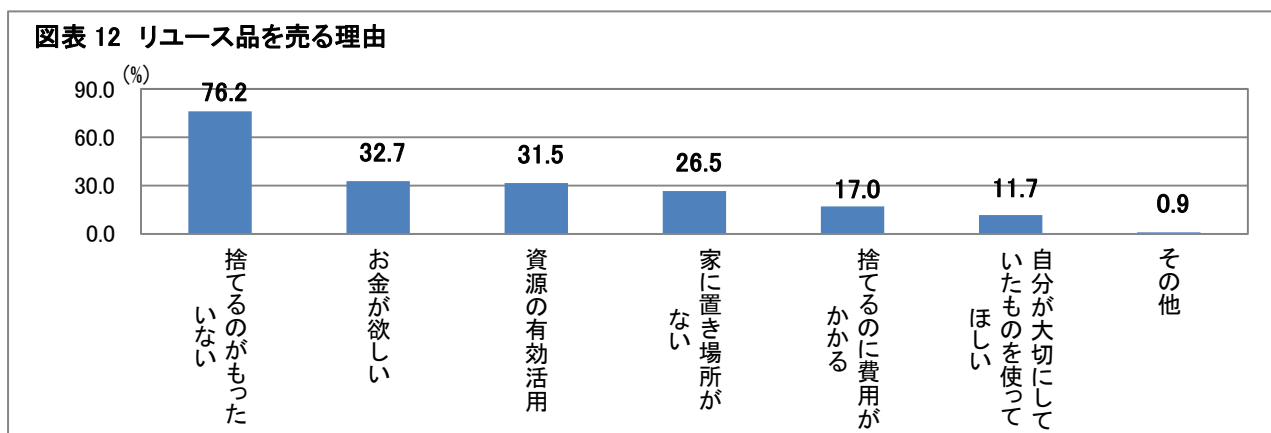
図表11 年代別のリユース品を買う理由

	1位	2位	3位	4位	5位	(%)		
	安く買いたい	掘り出し物がある	新品を買うのはもったいない	新品では売っていない	新品は高く買えない	同じ金額なら中古品のほうが良いものが買える	アンティーク品が好き	その他
全体	62.7	40.1	28.0	12.1	10.5	5.4	4.1	1.3
20歳代	76.7	40.0	30.0	13.3	6.7	3.3	6.7	0.0
30歳代	80.6	34.3	32.8	17.9	10.4	7.5	0.0	0.0
40歳代	58.6	37.4	29.3	11.1	11.1	5.1	1.0	3.0
50歳代	57.8	42.2	26.5	8.4	9.6	6.0	7.2	1.2
60歳以上	40.0	54.3	17.1	11.4	14.3	2.9	11.4	0.0

6. リユース品を売る理由

次に、リユース品を売ったことが「ある」と回答した主婦に「リユース品を売る理由は何ですか（該当項目全て選択）」と尋ねたところ、「捨てるのがもったいない」がトップで76.2%であった。次に「お金が欲しい」が32.7%、「資源の有効活用」が31.5%となった（図表12）。不要となったものでも「捨てること」に抵抗を感じ、リユース品として売っているケースが多いようだ。

図表12 リユース品を売る理由



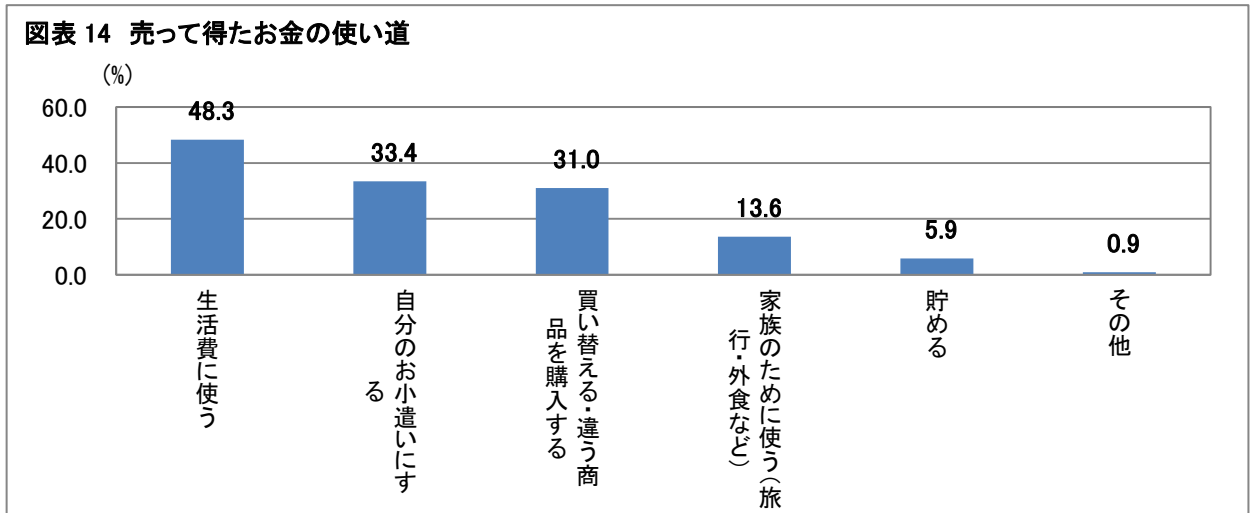
リユース品を売る理由について年代別にみると、全ての年代で「捨てるのがもったいない」がトップであった。また、20歳代では同率で「お金が欲しい」もトップであった。2位は30歳代、40歳代では「お金が欲しい」で、50歳代、60歳以上は「資源の有効活用」が2位となった（図表13）。年代を問わず「捨てるのがもったいない」という理由は共通している一方で、若い年代では資金調達の手段として、50歳代以上ではリサイクルの手段としてリユース品を売っているようだ。

図表13 年代別のリユース品を売る理由

	1位	2位	3位	4位	5位	(%)	
	捨てるのがもったいない	お金が欲しい	資源の有効活用	家に置き場所がない	捨てるのに費用がかかる	自分が大切にしていたものを使ってほしい	その他
全体	76.2	32.7	31.5	26.5	17.0	11.7	0.9
20歳代	64.3	64.3	39.3	21.4	14.3	3.6	0.0
30歳代	78.2	42.3	25.6	20.5	20.5	11.5	0.0
40歳代	77.7	32.0	25.2	26.2	17.5	12.6	1.9
50歳代	78.0	17.1	37.8	32.9	13.4	9.8	0.0
60歳以上	72.7	24.2	42.4	30.3	18.2	21.2	3.0

7. 売って得たお金の使い道

次に、リユース品を売ったことが「ある」と回答した主婦に「リユース品を売って得たお金の使い道は何ですか（該当項目全て選択）」と尋ねたところ、「生活費に使う」がトップで48.3%となった。次に「自分のお小遣いにする」が33.4%、「買い替える・違う商品を購入する」が31.0%であった（図表14）。



売って得たお金の使い道を年代別にみると、20歳代は「自分のお小遣いにする」、その他の年代では「生活費に使う」がトップであった（図表15）。

リユース品を売って得たお金について、半数の主婦は生活費に充当しているようだ。その一方で、20歳代は「貯める」の回答割合が他の年代に比べて高かった。また、「自分のお小遣いにする」という回答割合も高く、不要品を売って得た臨時収入を自身の自由に使えるお金にするという点も、リユース市場の活性化に繋がっているものと思われる。

図表15 年代別の売って得たお金の使い道

	1位 ■ 2位 ■ 3位 ■ 4位 ■ 5位 ■ (%)					
	生活費に使う	自分のお小遣いにする	買い替える・違う商品を購入する	家族のために使う(旅行・外食など)	貯める	その他
全体	48.3	33.4	31.0	13.6	5.9	0.9
20歳代	39.3	53.6	28.6	10.7	21.4	0.0
30歳代	53.2	33.8	27.3	11.7	9.1	0.0
40歳代	51.5	24.3	34.0	18.4	1.9	1.0
50歳代	43.9	41.5	31.7	11.0	3.7	2.4
60歳以上	45.5	24.2	30.3	12.1	3.0	0.0

以上